

「令和7年 九都県市のきらりと光る産業技術」表彰企業一覧

	製品・技術の名称 企 業 名	製品・技術の概要
埼玉県	ファイブジー・エス・エス 5Gの急速な普及に対応するための プローブカード加工技術の高度化	5Gの急速な普及に伴い、半導体検査部品のプローブカードに使用されるガイドプレートの穴あけ加工はさらなる高密度化・高精度化が求められている。 これまで難しかった要求仕様（位置決め精度±2μm以下）を下記方策によって達成することができた。 ・加工テーブル：ボールねじーリニアモータ駆動 ・温調ユニット：温度データのフィードバック制御 5Gの普及における技術的課題を先取りして加工機仕様に反映することで差別化された加工技術を構築できた。
	レーザージョブ株式会社	
千葉県	ニエコンゴウがくせつてきやうざい 二液混合型接着剤の 微量精密吐出装置「ID-200R」	二液混合型接着剤の主剤と硬化剤を正確な比率で混合するとともに、微量の接着剤を高精度かつ安定的に吐出することができる装置。 当社が開発したマイクロギヤポンプとミキサーカートリッジ（混合部）を用いることで、最小0.5mgという微量を再現性高く吐出することができ、さらに、速硬化樹脂でも長時間にわたって安定的に吐出することが可能である。 また、ID-200Rはモニタリング、吐出量等を常時監視し、生産工程における装置不具合による不良品の発生等のトラブルを防止することができ、自動車や医療機器、電子機器等のものづくり現場において活用されている。
	株式会社日本省力技術研究所	
東京都	マイシグナル・スキャン	マイシグナル・スキャンは、尿中マイクロRNA(miRNA)を利用した「がん早期発見検査」である。この検査は、尿サンプルから特定miRNAを検出し、その発現パターンを解析することにより、複数のがん種を早期に検出することを目的としている。
	Craif株式会社	特徴①高精度：がんの初期段階でも感度や特異度が高く、高精度に判定可能。 ②多がん種対応：一度の検査で最大10種のがんを検査可能。 ③非侵襲的：尿をサンプルとするため体への負担が少ない。 ④最先端のAI技術を活用：大規模な尿データとAIを組み合わせることで高精度に判定。
神奈川県	低反射アルマイト「TOEI X-Black」	本技術は発塵がなく、高耐久・高精度・環境負荷が低い革新的な低反射材である。従来のモスアイ構造などを用いた低反射技術は、脆弱で粉塵を発生しやすく、形状制限や高コスト、環境負荷の高い物質を使用するなど多くの課題があった。これに対し、本技術ではアルミニウムの陽極酸化皮膜内部に光吸収物質を封入することで、紫外～可視～赤外の広波長域にわたって効果的な光吸収を実現。医療機器や宇宙機器、赤外線センサ、分析・測定機器など多様な分野への応用が期待され、産業の高度化と安全性・信頼性向上に大きく貢献する技術である。
	東京電化工業株式会社	
横浜市	BoTトーク (シリーズ第5世代 あんしんディスプレイ搭載モデル)	スマート子ども見守りGPS「BoTトーク」は、親子間で音声メッセージを送受信できるほか、保護者は専用アプリで子どもの現在地や移動履歴を確認できる。GPSに加え、独自技術によりサーバー上で位置を特定・補正し、高精度な測位を実現。AIが子どもの行動範囲を自動学習し、普段行かない場所に行くと自動で通知。発売以来、保護者や学校関係者から高い支持を受け、5年連続で国内トップシェア、特許も20件以上取得している。第5世代では、ディスプレイを搭載し、メッセージの送信者等の確認が可能となった。
	ビーサイズ株式会社	
川崎市	セルロースナノファイバー 完全均一分散・急速乾燥技術	植物を原料とするセルロースナノファイバー(CNF)は、“軽くて強い”(鋼鉄の1/5の軽さで5倍の強度)“線膨張率が低い”などの特徴を活かす様々な分野への研究が行われている素材。㈱成光工業ではCNFの社会実装を進めるうえでハードルとなっている、①生産コスト②分散性③耐熱性の3つの課題を解決。 ① 生産コスト・・・粉末加工速度：従来の60倍～100倍＊社内パイロットライン比較 ② 分散性・・・水に戻せる、t＝30μmのフィルム化 ③ 耐熱性・・・ナイロンにも混練可 これらの技術を活かして機能性新素材の開発に貢献している。
	株式会社成光工業	
千葉市	超狭小空間点検ドローン「IBIS 2」	インフラ設備やプラントなどの人が立ち入ることが難しいとされる狭小空間の点検に特化した業界最小クラス(直径20cm・重量243g)の国産ドローン。 人の代わりに、天井裏や床下、ボイラーなど「狭く、暗く、危険な」エリアの点検を行うことができ、現場の安全対策・省力化に大きく寄与する。 高感度カメラを搭載し、撮影した画像データを用いたインフラ点検や維持管理ソリューションの提供を行うことができる。 二次災害のリスクが高く、救助隊員が立ち入ることのできない災害現場でも捜索活動を行うことができる。
	株式会社Liberaware	
さいたま市	社会課題を解決する 通信用インターフェースの設計・開発・製造技術	センサー部分に電源が不要で測定時の磁場影響がない光ファイバーを活用したセンシングシステムを開発・製造。電気センサーでは測定が困難なシーンで活用されている。伝統産業である日本酒製造において、温度管理工程で本製品を活用することにより品質が向上。導入した酒蔵では全国新酒鑑評会において2年連続で金賞を受賞した。 また、「IoT暑さ指数計」を新たに開発。計測地点におけるWBGT(暑さ指数)に関して、インターネットを経由しリアルタイムでの情報確認を可能とすることで、作業現場等における熱中症の早期発見や予防に貢献する。
	株式会社渡辺製作所	
相模原市	姿勢改善スマートデバイス「BodyEye」	姿勢改善スマートデバイス「BodyEye」は、9軸センサーを内蔵した携帯型端末と、専用のandroidスマートフォンアプリを連動させて使用する製品として「明治大学理工学部電気電子生命科学科スマートメカトロニクス研究室(伊丹研究室)」、「滋賀県立大学人間看護学部人間看護学科」との共同研究により誕生した。深い前傾やひねり動作といった作業姿勢の乱れを検出した場合、アラームで通知される。 また、ビデオ録画が可能なトレーニングモードも実装しており、看護・介護関連の学校の実習授業でも活用できるなど、用途の拡大や他業種への活用も可能である。
	株式会社メディアロボテック	